

御殿場

# 十字の園

(題字 鈴木生二)

発行／総合福祉施設  
御殿場十字の園  
施設長 高橋雅昭  
〒412-0023 御殿場市深沢1465の1  
TEL 0550-83-1999  
FAX 0550-82-5189  
<http://www.jyuji.ne.jp>  
e-mail: info@g.jyuji.or.jp  
印刷／大和印刷株式会社

2022  
No.228

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



くれなゐの二尺伸びたる薔薇の芽の針やはらかに春雨のふる 正岡子規  
くろっちょの旅 静岡県御殿場市印野 富士山樹空の森6月ローズガーデンにて

イルド

理事長 鈴木 淳司

そこで、フィリポは口を開き、  
聖書のこの箇所から説きおこして、  
イエスについて福音を告げ知らせ  
た。使徒言行録 八章三十五節

「読むと言うこと」

本を読む事で、昔の人や遠くの  
人の事を知る事ができ、時間や空  
間を飛び越えて、伝える人の思い  
が、読む私たちに届くことは不思  
議な事です。

子供に何度も同じ本を読んでも  
頼まれると、私はだんだん身が入  
らなくなってしまう。なぜな  
ら大人になると知識や経験から本  
を読み、同じだと捉えてしまうか  
らです。しかし、子供たちは、体  
感で読み聞いており、その都度新  
しい発見をして、楽しんでいる様  
に感じました。

礼拝で読み聞く聖書の中にも、  
毎日新しい発見があり、喜びの中  
で日々を始められるのではないで  
しょうか。

そこから、日々の支援をさせて  
頂く事が、同じではなく、新しい  
発見と喜びに繋がっていくと思ひ  
ます。

## 福祉サービス第三者評価を受審します

御殿場十字の園施設長 高橋 雅昭

新型コロナウイルスの感染が報告されてから二年半が経過しました。この期間で人々の生活のスタイルや価値観は大きく変わりました。

六月現在の感染状況は少し落ち着いてきている印象があります。徐々にではありますが社会活動は感染発生前に戻ってきています。当施設でも面会や外部の方の受け入れなど少しずつではありますが緩和してきています。しかし感染者の大幅な増加と減少に振り回されてきた医療・福祉の業界では警戒を怠ることは未だにできません。また、まだ変わっていないところがあります。それは外部の方の施設への受入れです。ご家族の方も制限の範囲内で面会等できますが以前のようには施設の居室に入ったりすることはできません。また、ボランティアの方もまだ受け入れることが困難な状況です。外部の方が施設に来て下さることにより多くの気づきがあります。そういう意味で施設は外部に開かれたものでなければなりません。

そのような中、当施設では今年度福祉サービス第三者評価の受審を計画し、既に受審が開始しています。ここで福祉サービス第三者評価について説明したいと思います。福祉サービス第三者評価とは、福祉施設、事業所のよりよいサービスの実現に向けて、公正・中

立な第三者評価機関が専門的・客観的な立場から福祉サービスについて評価を行う仕組みです。

第三者評価の受審を受けることにより次の効果が期待されます。①福祉サービスの質にかかわる取り組みや良いところなどが明らかに。②福祉サービスの具体的な改善点が把握でき、質の向上に結び付けることができる。③利用者の適切な福祉サービスの選択に資する情報になる。④利用者や家族、地域への説明責任を果たし、信頼を高めることにつながる。

第三者評価の流れを簡潔に述べますと、①第三者評価機関との契約②施設での自己評価の実施③第三者評価機関の訪問調査（施設見学、聞き取り調査）④評価結果の取りまとめ⑤評価結果の公表という流れです。①の契約の締結から⑤の公表までおよそ半年程度かかります。③の訪問調査の際には職員からの聞き取りや利用者の方々からの聞き取りもあります。

順調に評価が進めば二〇二三年年明けには評価がホームページに公開される予定です。どなたでも評価結果を見ることは可能ですのでその際には皆様に改めてお知らせする予定です。利用者の方、ご家族にはご協力いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

## 家族介護教室を開催しました

家族介護教室担当 山田奈三子・勝俣千絵

六月十一日（土）第一回家族介護教室が開催されました。二十四名の方が参加されました。介護保険の基礎的知識から、サービス利用時の注意点などをわかりやすく講義していただきました。皆様から頂いたアンケートの内容に研修に参加できた感謝の言葉が綴られておりました。地域の皆様に少しでも貢献できるような機会が私たちに与えられたことに感謝いたします。



# 新職員紹介



**白井 三枝子** 居宅

一人一人に寄り添い、最適な生活ができるよう支援していきたいと思  
います。よろしくお願いします。



**高橋 由美子** 施設3F

話しかけやすく、丁寧に対応出来るように頑張っていきたいと思  
います。



**岩田 ひとみ** くろっちょ

私は福祉という仕事が好きです。みなさんが生活をする中で、安心し  
笑顔多く過ごして頂ける様、一生懸命働いていきたいと思ってい  
ますので、よろしくお願いします。



**小見山 清子** 看護室

1月から看護室でお世話になっている小見山です。まだまだ不慣れな  
点が多々ありますが、頑張ります。よろしくお願いします。



**勝間田 剛** 施設3F

御殿場十字の園に入職して約1年になります。まだまだ至らない所ば  
かりですが、精一杯頑張っていきたいです。よろしくお願いします。

**西方 世耶** 施設3F

特養で働かせていただいている西方世耶です。スポーツや身体を動かす  
ことが好きです。優しい先輩職員方に教えてもらい、仕事も充実して  
います。少しでも早く慣れて、先輩方と楽しく働いていきたいです。よ  
ろしくお願いします。



**田代 十二子** ふじざくら

入職して五ヶ月が過ぎまだまだ不慣れで多くの人に助けられて  
います。毎日笑顔で穏やかに過ごしていただけるように  
みなさんの力になれるように頑張りますのでよろしくおねがい  
します。



# 春の暖かな日にお花が私たちを楽しませてくれました。

## 特別養護老人ホーム

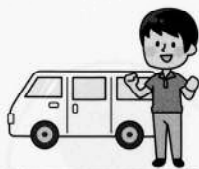
外出を控えていましたがガイドラインを整え、散歩に出かけるようになりました。



ハイチーズ!



桜の前でニコッ



御殿場アドナイ館では、開設当時から、みなさんに利用して頂く為の送迎サービスを行っています。

施設から一番近いバス停(向村)まで徒歩七分、御殿場駅行きのバスが一日に一本しか出ていません。しかも平日のみで土日祝日は運休しています。

タクシーもありますが、高額ですし、とにかく不便なのです。

送迎サービスを利用される方には、行きたい場所を決めて頂き、月十二回一日四名まで送迎します。

自炊されている方もいますので、スーパーに出掛けたり、郵便局や市役所、病院へ送迎させて頂きます。

これからも、みなさんに喜んで頂けるようサービスを続けて行こうと思っております。



## ケアハウス みなさんの様子

鬼塚 歩

グループホーム 笑みの里



山久荘へお花見に行ってきました。  
お天気にも恵まれ、みなさん満開の桜を存分に楽しめました。

5月5日は端午の節句ということで、柏餅作りを行いました。

自分自身の柏餅は御本人に作っていただきました。まずお餅を丸めて平らに。そこにたっぷりの餡子を挟んで出来上がり。自分で作った柏餅は格別の味らしくとても美味しそうでした。

菖蒲湯も用意して、端午の節句を十分に堪能していただけたかと思えます。



デイサービス



九十三歳の智恵子さんは今も現役。日常の中で、デイサービスを利用して、季節の花や中庭の風景など素敵な絵を描き続けています。

最近、事務所出入り口の壁に大きな絵が飾られている事にみなさんお気づきですか？足を止めて見入る方が多くいらっしやったのではないのでしょうか。絵の作者は、ふじざくらを利用されている石川智恵子さんです。以前、智恵子さんが趣味で描かれていた作品を二点寄贈していただきました。一点は事務所出入り口前に、もう一点はふじざくらデイに飾らせていただきました。本格的な絵がある部屋、いいものですね。気持ちにゆとりというのでしょうか、落ち着きます。作者の心が伝わるのでしょうか。

皆さんに是非見て  
いただけますように  
ふじざくらデイサービス 小野真樹

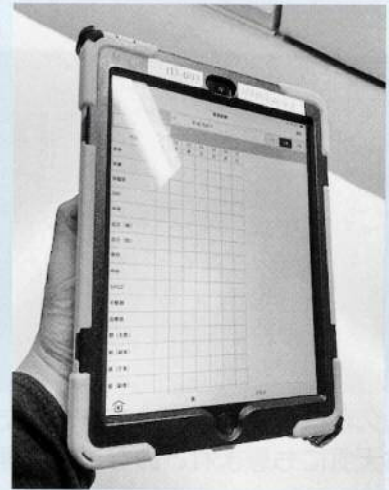


## ICT・介護機器の導入

ここ2～3年で導入された介護機器です。  
特養に入浴リフト・インカム・ipadが導入されました。  
紹介いたします。



2F浴室に続き、3Fにも導入され、浴槽もリニューアルしています。職員・利用者の負担軽減も期待できます。



記録は紙からipadへの記録になり、二度手間となっていた作業も同期される事で時間削減できます。音声での入力も可能です。



以前職員定着率の高い他施設への視察にて、装備されていたインカム。緊急時の対応や停電時の連絡など、頼りになるアイテムです。

様々な機器を活用しながらサービスの質向上  
職員の負担軽減、効率化を目指していきたいと思います。



### 苦情受付と対応

2021.9.18 ~ 2022.2.16

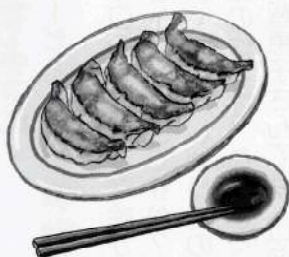
通所介護	1件
訪問介護	1件
施設	2件
計	4件

#### 2022.3.17：苦情解決第三者委員会開催

今回は職員の介護方法や職員の接遇に関しての苦情があげられました。

##### <対策>

- 職員の介護方法はマニュアルを用いて個人差が出ないように努めていきます。
- 職員の接遇は「ユマニチュードケア」を基として継続・学習していきます。また、職員同士の会話でご利用者に不快な思いをさせないように注意を払います。



最近餃子の無人販売店をよく見かけます。この静岡県東部には群馬県生まれの『雪松餃子』、静岡市の肉屋さんが運営する『肉の宝屋餃子』、浜松発祥『五味八珍』は入り口には餃子自動販売機が。これらのお店の冷凍庫・自動販売機の中はマイナス二十度に設定されています。冷凍・冷蔵技術の発達は私達に遠くの「おいしい」を身近にもたらしくれました。「おいしい」は間違いなく幸せ。その喜びと幸せの傍らに最新号をお届けします。  
(やまもと)

あとがき